

※離職者がいない場合でも、必要事項を記入して頂き、7月31日までに調査票を返信頂きますようお願い申し上げます。

令和6年度 看護職員離職・需要調査票

I 貴施設についておたずねします。

貴施設の概要記入と、該当するチェックボックスに✓をつけてください。(令和6年4月1日現在)

記入日： R6年 月 日

施設名	記入者職名・氏名								
	連絡先電話番号								
看護職員数	正規※	保健師	人	助産師	人	看護師	人	准看護師	人
4月1日現在	非正規	保健師	人	助産師	人	看護師	人	准看護師	人
勤務体制	<input type="checkbox"/> 3交替制		<input type="checkbox"/> 2交替制		<input type="checkbox"/> 当直制		<input type="checkbox"/> 日勤のみ		<input type="checkbox"/> その他 ()
定年制	<input type="checkbox"/> 有 (歳)		<input type="checkbox"/> 無		保育所	<input type="checkbox"/> 有 ⇒ ① <input type="checkbox"/> 院内 <input type="checkbox"/> 委託 ② <input type="checkbox"/> 日中のみ <input type="checkbox"/> 24時間			
再任用制	<input type="checkbox"/> 有 (歳迄)		<input type="checkbox"/> 無			<input type="checkbox"/> 無 ③ パート勤務者の利用 <input type="checkbox"/> 可 <input type="checkbox"/> 不可			

※正規職員は、フルタイム勤務及び短時間勤務の正職員。それ以外は非正規職員としてください。

II 令和5年度についておたずねします。

1) 令和5年4月1日時点の看護職員数(正規職員)を年代別に教えてください。

年代	看護職員数
20代	
30代	
40代	
50代	
60代以上	
合計	

2) 令和5年度看護職(正規職員)の離職はありましたか？
離職がある場合は、資格別の離職者数も記入してください。

1. あった 2. なかった

資格	離職者数
保健師	
助産師	
看護師	
准看護師	
合計★	

⇒ 「1. あった」を選択した場合は、3)へ進んでください。

⇒ 「2. なかった」を選択した場合は、裏面の問Ⅲに進んでください。

★ 同じ人数になります

3) 年代別・在職期間別に離職者数を記入してください。

年代	在職1年未満	1～5年未満	5～10年未満	10～20年未満	20年以上	合計★
20代						
30代						
40代						
50代						
60代以上						

複数回答可の為、★離職者数以上の数になります

4) 年代別・離職理由別に人数を記入(複数回答可)理由が不明な時は「その他」に記入ください

理由I	結婚	出産・育児	家族の介護	家事と両立困難	健康上の理由	同僚との関係	本人の適性	上司との関係	合計
20代									
30代									
40代									
50代									
60代以上									
理由II	処遇(賃金等)	看護内容への不満	他分野への興味	転居	進学	定年退職	退職勧奨	その他	
20代									
30代									
40代									
50代									
60代以上									

裏面の問Ⅲへ進んでください!

Ⅲ **令和5年度** 新卒者の採用についておたずねします。(該当するチェックボックスに✓をつけてください)

1. 令和5年度新卒者を採用しましたか	<input type="checkbox"/> 採用した ()人	<input type="checkbox"/> 採用しなかった
2. 採用した新卒者のうちで離職がありましたか	<input type="checkbox"/> 離職があった ()人	<input type="checkbox"/> 離職はなかった
3. 新卒者の離職理由は何でしたか	<input type="checkbox"/> 本人の能力不足 ()人	<input type="checkbox"/> 職場不適応 ()人
	<input type="checkbox"/> 健康上の理由 ()人	
	<input type="checkbox"/> その他 ()人	⇒主な理由()

Ⅳ **令和6年度** の看護職員の求人募集についておたずねします。(該当するチェックボックスに✓をつけてください)

1) 令和6年4月の時点で当初予定の採用が確保できましたか。

1. 確保できた 2. 確保できなかった 3. 募集の必要は無かった

2) 現在、看護職員の求人募集をしていますか。(チェックボックスに✓をつけてください。複数回答可)

1. している (a. ナースセンターに求人登録 b. ハローワークに求人登録 c. 民間業者に依頼)
⇒ 3)に進んでください

2. していない ⇒ 問Vに進んでください

3) 2)で1「している」と回答された施設のうち「aナースセンターに求人登録」以外を回答された施設にお尋ねします。

ナースセンターを利用していない理由を教えてください。(チェックボックスに✓をつけてください。複数回答可)

1. ナースセンターが無料職業紹介所であることを知らない
 2. ナースセンターの利用方法が分からない
 3. ナースセンターを利用するメリットが分からない
 4. ハローワークや民間業者登録で求人を十分確保できている
 5. その他()

4) 現在、求人募集している施設は求人数を記入ください。

雇用形態	保健師	助産師	看護師	准看護師
正規職員(人)				
非正規職員(人)				

(例)看護師か准看護師のいずれか1名を募集している場合。第一希望資格に募集人数を記入してください。

5) 求人募集をしている理由を教えてください。(チェックボックスに✓をつけてください。複数回答可)

1. 規定の看護職員数を満たすことが困難なため
 2. 勤務環境改善(産休、育休等の充実)に伴う補充者確保が困難なため
 3. 看護の質の充実を図るため、看護職員定数を増やしたため
 4. 新たな事業展開に取り組んでいる(予定している)ため (例えば、在宅部門など)
 5. その他()

Ⅴ プラチナナース(定年退職前後の看護職)の求人状況についておたずねします。

現在、プラチナナースの求人募集をしていますか。(該当するチェックボックスに✓をつけてください)

また、募集している場合は、①②についてお答えください。

1. している
 ①雇用形態について (a. 正規雇用 b. 非正規雇用)
 ②求人募集状況について (a. 現在募集している b. 募集予定あり c. 募集予定なし)

2. していない ⇒ 問VIに進んでください

3. 検討している ⇒ 問VIに進んでください

Ⅵ 看護職員の確保・定着について、貴施設での新たな取組みがあればご記入下さい。

ご協力ありがとうございました。集計結果は追って御報告します。

